職組に望むもの

三川支部　釘崎茂義

過日職組の機関紙「発破」の記事に富田不知火なる人の、映画「なひとり大地を行く」の感想が出ていた。私はこの人がどんな人だか知らないが、鉱員としての一人の労働者の映画批判としてその記事を読んでみた。

要約すると大意次のような事が書いてあつた。即ちこの映画作成の為には道炭労組合員が三十三円の拠金を出し合つて作つたものである。炭鉱の封建性を劇的に描写する為に登場人物として出てくる係員が実に冷酷な人間として描いてあるが、吹く映画の結末には矢張り社会正義を追求する労働者然の姿に立ち戻るという筋にしてもらいたかつた。この事は拠金迄して作成した職員組合員の恐らく共通の心情ではなかろうか。

大体以上の文意であつた様だ私も認後一組の共感を覚えた事はたしかであつた。だがその同じ発破の中に書いてあつた三社運大会の闘争批判なるものを見た時、私はたつた今感じた筈の共感の気持に疑惑を感じたのである。そこには賃金闘争の目的批判として保安要員給引上げという政治的偏向があつたからだ。総評批判なるものを発表した四単産が指向するものの中核体たるべき炭労組織の労働者として斯かる情勢分析の上に立つという事は一体どうした眼であろう。六十余日の大闘争が如実に吾々に知らしてくれたものは、権力を背景として過多の弾圧法規を制定し或は関係法規の歪曲した解釈を国民大衆に強要して、闘う労働者階級の組織を徹底的に去勢しようと企図している所の独占資本の実態ではなかつたろうか？職階給の賃金の上にアグラをかいている労働ボスと労働者の仮面をかぶつて敵に内通する破廉恥漢を除外して、食えない危機賃金に呻吟する全炭鉱労働者に提示された所のあの時の中山案なるものに果して人間の一片の誠意だに吸まれてあつただろうか。

その後に提示されたものが五千円の金額であつたという事実に対して、階級的にもうすこし吾々が成長しておつたならば、この闘争の結末はもつと変貌した形態で妥協が出来ていた筈である。

批判する精神の中に闘争の進歩がある。今国会で審議されている所の二兆円のインフレ予算の意味するものが何であるかは今更云々するまでもなく戦後八年の間、共に臣主々義を希求し社会正義を追求して闘つてきた炭鉱労働者であるならば凡そ自明の理であろう。

労働者大衆の生活の安定確保が強固な平和経済の拡大に求められねばならない時、経済闘争と政治闘争の結びつきの強化こそ当面の課題ではなかろうか斯ういう前提の上に立つて、私は結ばれた労働者の一人として「発破」紙上に意見を開陳されている富田不知火氏の説に共鳴したいと思う。

（をわり）

保安あつての出炭

怪我過ちのないよう万全の注意を

最近、製作所、宮浦、四山、三川設備に映画はないか？と相ついで変災が起り、私達の同志が七名までも尊い人命を損われました。

御職者に対し衷心から哀悼の意を表すると共に、御遺族の悲歎如何ばかりかと痛心に堪えません。

又その他の重軽傷者も毎月二百名近くの多数に及びこのように沢山の同志が年々歳々基幹産業として尊い職務遂行途上に傷き倒れて行くのを私達は云いようもない傷心で見守つて来ました。

炭鉱から災害を絶滅する事は果して不可能でしょうか？決してそうではないと思います。年毎に災害率が低下している事からしても絶えざる努力と創意工夫により不幸を最小限度にくい止める事は出来る筈です。

保安智識が十分知らされているか？

などの点を指摘して組合は会社に対し責任ある保安対策を明示するよう厳重申入れを行いました。

勿論保安委員会でも徹底的に災害原因を究明しこれに基いて対策を行くのを私達は云いようもない傷心で見守つて来ました。

然し何と云つても矢張り各自の自覚が必要であり、自分の命は自分で大切にすることです。当り前過ぎる程当り前な事ですが常に自然の威力の下にさらされている炭鉱では、保安設備を操作するのも結局は人であるから常細心の注意を払つて自分を守る事が最良の保安と云えましょう。

思つても見て下さい、地下数千尺、険悪な形相をした天井のヅタ岩が或は断層が一寸ずつ動いたり、側壁の浮岩が或は崩した油断を見すまして襲いかかろうと常に貪方をねらつているのです。

知つている限りの罹災者を他人事と思わず、自分をその立場にあてはめて考えて見て下さい。それはひとり当人の悲惨事であるばかりでなく、家族の方達を親戚のどん底につき落すことにもなるのです。

然るにこのような悪条件の中に働く炭鉱労働者の賃金や労働条件改善に関する要求も政府や会社が仲裁を出しても泣き寝入りせねばならぬようなスト制限法案等を計画していますが、組合は如何なる困難性があろうとも闘い抜きます。

然しそれには組合員各自の御支援が是非必要です。そこで現場の経の改革を再び事即せんとして、①から順られ勝ちな折柄、大いに組合員の皆様も声援を送つて大牟田町まで下り坂、瓜町の交叉点で第三区に入る。これより東庄、合成の工場の間を抜けて上官通りに出て暖溜、早鐘を経て上高田で第四区に、これから先は上り下りの多い坂道だ、トンネル二つを抜し数楽橋を渡つて庄山、これより荒尾に向つて尼ケ島まで、バス道路、尼ケ島で左に折れて坂道を登り緑ケ丘の社宅に出る。曉町ロータリーで第六区に入る。平井分院の裏道路から通勤列車の玉名線に沿つて宮内　大平社宅に至る。第七区は平地であるが荒尾市電を横切り

野越え山越え州八粁

負けられぬ一戦

大地評驛傳愈々8日に擧行

大地評主催の駅伝競走が愈々三月八日　午前十時市役所前をスタートし競走の幕が切つて落される事となつた。今年は各労組の組合員居住の社宅を通る様なコースをとり大地評から特にコース案の作成を三鉱労組に依頼されたので本部で種々検討した結果、既報の様なコースを作り大地評代表者会議の承認を得て決定したが　三鉱労組としては二月廿七日各支部教宣部の担当者が同乗、コース廻りを行つた。

三月五日午後一時より大地評に於て主将会議を開きメンバー交換其の他最後の打合せを行うが、本所四山両支部ではA、Bニチームづつを出すことゝなつて居り、その他各労組とも野心満々秘策をねつている。先頃総評事務局長高野実氏は四月一日より十日まで鹿児島―東京間の象徴各組合の対抗自転車競走を行い大衆に親しまれる機会を作ると言つたが、労働組合がやゝもすると スト一点張りと世間から誤られ勝ちな折柄、大いに組合員の皆様も声援を送つて大牟田町まで下り坂、瓜町の交叉点で第三区に入る。これより東庄、合成の工場の間を抜けて上官通りに出て暖溜、早鐘を経て上高田で第四区に、これから先は上り下りの多い坂道だ、トンネル二つを抜し数楽橋を渡つて庄山、これより荒尾に向つて尼ケ島まで、バス道路、尼ケ島で左に折れて坂道を登り緑ケ丘の社宅に出る。曉町ロータリーで第六区に入る。平井分院の裏道路から通勤列車の玉名線に沿つて宮内　大平社宅に至る。第七区は平地であるが荒尾市電を横切り

本店機構の合理化、②現業機関のては会社側よりの協議申入れ一つ一つ完全強化を目的として機構改革会あるでなく、又その結果は同労組を試みんとする彼らを待ち受けて社案なるものを提案して来たのに本体が係長なと職制にある者がいるのは、かくも哀れな末路あるべしや。

対し、専門委員会に於つて答申を受ける一方末端職場組合員の意見を聴取して再三の経営協議会によつて十分なる検討を加えているが大抵に懲りた第二組合代表は会社自他共に勝る九電労組（第二組合）はどうであるかとこれについて労働者として無責任を果すや笑顔で優勝状を受け取る。続いて個人戦に入り三十名が参加し激戦を展開、優勝戦に進るは予想通り小田、松尾両君、個人優勝戦に入るや新鋭松尾君政闘して吉原小田君を破り、初優勝の栄冠を得た。尚成績左の通り

△個体　一位　修繕工場

△個人

一位　松尾　勇

二位　小田一正

三位　西村政国

四位　西村利一

二位　船橋

三位　雑賀

四位　藤　理

子供銀行

御正月の御やすみに入しぶりに父母のところへ帰る時、いつもは学校に行つて子供達の相手が出来ないので　と洋子をつれてゆきました。

御祖父ちゃん御祖母ちゃんは可愛がつて御年玉に百円づつもらひました。

「お母ちゃん、御祖父ちゃんよりも百円もらつたよ、うれしいよ。祖父ちゃんは金持ちね」と言つて百円づつの金持ちになりました。

そのお金を、うれしくてさいさいふより出したり入れたりしてゐました。

平和の日の爲に

七浦町　中川美津子

前略長ストト中、子供銀行のようなものまで使ひ、やつときりぬけることが出来ました。やつとこの程満一ケ月分をいただいてうれしゆうございました。この二、三ケ月、袋をながめて一晩中眠れぬ事も御座いました。皆々様も私達以上の御苦労をなさいました事と深く感謝いたします。つたない文ですが「子供銀行」と「ひな祭」二つを御送りします。後略これは七浦町中川美津子さんから寄せられた原稿の前書きである。「子供銀行」は今次闘争の、また「ひな祭り」は敗戦が終戦を迎えた当時満洲での夫々悲話である。如何にも真実のこもつた小生活手記々だと思われるので「子供銀行」を原文のまゝとゝに掲載する事とした。

経営合理化、労働者にシワ寄せを厳重警戒

福利厚生問題で會社に申入れ

第三回の労使協議会は既に先月初旬各職所共終つたのに三池としてのみ中央労使協議会は種々の事情でのびのびとなつて居りしかも会社は経営合理化の一環、特に長期スト後の対策として福利厚生費等の削減を考慮して居ると伝えられるので鉱組としては労働者にシワよせさせるような合理化絶対反対、むしろこれが拡充強化を希求する会も開催の予定であります。然る事態を察明、二月廿五日附会社に最近貴方に於ては経営合理化時に長期スト後の対策として福利厚生費等削減による合理化対策が考えられつゝあるやに伝聞いたしますので取敢えず右申入致して意思表示を致しおこうと　そをいうず、給料がくる度に　元金に五十円の利子を確二銀行に払い込まねばなりません。

十日過ぎたころになると皆の手許がとぼしくなつて、一番に主人の顔が「嫁二ちゃん、借して」とねだり始めます。パチンコの御小遣がなくなつたのです。「嫁」の一は眠たつた嫁二も、叔父ちゃんの三ツねてからねぼけ叔父ちゃんが会社から御金もらつたら、二ツかえすよ」と云えるのにかわとゝ「ふんかすよ」とかしてしまひましたパチンコでとつて来た洋かん一本にうまゝと引かかりました。

ある時は、私も弱も主人も十円日頃給料をもらう関係で、ストト等たりないし小遣ひにかりねばならなくなつて来るのです。

嫁二はまだ五ツと四ケ月で、もうつうが言かぬし、しようちゆうさいふを見るのがだまつて借りをおこるし　そをいうず、給料がくる度に　元金に五十円の利子を確二銀行に払い込まねばなりません。

五十円もらうと、子供は「お父ちゃんから千円もらつたよ」とハさい紙片をみてよろこんでるます給料が一月の半分でこのころは嫁二の方が「かすよ」と云ひます「ない時はね、かさんならんよ」と云われて「はい」とかしてくれます。この式で嫁二と洋子の銀行は給料日がくるとどんどんふえてゆき嬉しがつて「御覧よ」と言つたらあるかを調べて御覧よ」と言つたらあるある、七百八十円ばかしになつてゐました。ちりもつもればはのたとえ通り、ない時の百円、二百円はストでは二、三ケ月の苦労中有難いものでした。

今年より幼稚園にも通わせたいと思ひますので入学用の金　かばんをかつてやろうと思つてゐます　こんなにふえるなら「お母さんも利子をもらつて借そうかね」と皆でわらひあつてゐます　これもスト月の御給料をいただいた時は、何だか涙が出そうでした。一日も早く平和な時が訪れますように。

生活講座

洋裁の手引

（2）影野葉子

型図に入る前に洋裁用具について簡単に説明致します。

洋裁用具も専門的にはいろ〜ありますが、一般家庭を対照として最小限度これだけあれば大体間にあうと思う品を次にあげて見ました。

裁鋏　本目の細かい木で作つたものがよいのですが、家庭では和裁用の折りたゝみ式のものでよいでしょう。

テープ・メージャー　体の寸法曲線（カーヴ）の長さを計る時等に使ひます。なるべく布製のしつかりした二方の端に金のついているものが便利です　ケースに入つているものはかえつて使いにくい様です。

型紙　新聞で代用してもよいですが色鉛筆を使う用にして戴きます）。型図には B2B3位赤青の色鉛筆も必要です。

はさみ　西洋はさみ（裁断用）日本はさみ（切り込み等の小部分、糸切等に用います。

ピンキングはさみ（縫代の始末等に使いますが普通はさみで代用出来ます）

布地を裁つた時待針仮縫の時等に用いますが、壁の悪い虫ピンはかえつて布地をいためますので洋裁用の短い待針を使つて下さい。

ルレット　型図の線が重つたりして他の紙に形を写したり裁断の時用いますが木綿物の他（絹、人絹等）は布をいためる其の部分から切れたりしますので使いません。

チャコ　毛織物等に線をつける時用います。

ミシン針　普通普様の御家庭では11—14番があれば大体間にあいます。

カタン糸は数が少い程糸は太くなつて縫ります。

目打　地厚の布の角を引き出す時や仮縫しつけとり、ときものをする時等に用います。

のみ　ボタン穴をあける時用います。

はと目　はと目穴、ボタン穴の先に丸みをつける時用います

毛扱　切しつけ等を扱くのに用います。

水刷毛　厚地の縫代を割る場合肩、袖のいせこみ等の部分で使います。

アイロン　アイロンは三ポンド（一番便利です。

アイロン台　仕上げ馬　小型のものはあまり実用性がありません。

縮尺　四分の一、五分の一の縮尺の目盛のある三角定規と雲形定規を兼ねたもので作配の時便利です。

これで一通り説明してまいりましたが、ルレット、目打、のみ、はとめ等セットとして求めにならないで一つ一つよくしらべて買つて戴きます。

（筆者は九州ミシン商会洋裁講師）

變化に富む　コース

先づ第一区は市役所前から県新町を経て左に折れ一路坦々たる道路を草木へ、此処で右に折れ一寸登り坂、米山を過ぎれば瓜は平地であるが荒尾市電を横切りまでは登り坂、米山を過ぎれば瓜町まで下り坂、瓜町の交叉点で第三区に入る。これより東庄、合成の工場の間を抜けて上官通りに出て暖溜、早鐘を経て上高田で第四区に、これから先は上り下りの多い坂道だ、トンネル二つを抜し数楽橋を渡つて庄山、これより荒尾に向つて尼ケ島まで、バス道路、尼ケ島で左に折れて坂道を登り緑ケ丘の社宅に出る。曉町ロータリーで第六区に入る。平井分院の裏道路から通勤列車の玉名線に沿つて宮内　大平社宅に至る。第七区は平地であるが荒尾市電を横切り

しめて最低三千圓

小學校入學にこれだけかゝる

毎年三月ともなれば手を持つ親達の嬉しい悩みが二つふえる。進入学のものいりである。一体子供を小学校にあげるのにどのくらいかゝるものだろう？自暑しいものについて市中と会社商店の値段を調べて見た。（御参考までに左に掲げる（括弧内は商店調べ）

△学生服＝純毛サージ二、一〇〇円、小倉織七〇〇—一、四〇〇円（七〇〇—七五〇円）

△セーラー服＝純毛サージ二、六〇〇円、ギヤバジン九〇〇円、ギヤバ六〇〇円）

△帽子＝一〇〇—一三五—四〇〇円

△ランドセル＝六〇〇—二、四〇〇—三〇〇〇円（二二〇〇—二四〇〇円）

△学用品＝鉛筆一〇円（八円）クレヨン十二色五〇円（四五五円）十六色七〇円（六三円）鉛筆一打二一〇円（一本八円）鉛筆入六〇—一〇〇円

△ローモリ筆＝三二〇円（四三〇）

團體は修工

個人松尾君優勝す

港務支部所長廣津氏各現場対抗卓球大会は二月十五日午前九時三十分スターンにて開催、参加十三チーム共各現場の選抜者をくり出し吾がチームこそは意気もたかく相伸の技術を発揮し、手に汗握る熱戦の末優勝戦に勝ち残つたのは修工対船渡、まず石橋君（船渡）対興国（修工）の一戦、石橋君頑敵興国君を押し気味に試合をすゝめ遂くるわせを想わせたが惜しくも敗れ、次に両チームの幾頭者酒匂君（修工）松尾君（船渡）の対戦となるや俄然場内はずまり試合開始されるや酒匂君両手リードしたが、後半に至り力尽はず松尾君に暑が輝く　両チーム共に二勝二敗　優勝か二位かを決する一戦にせまつた。田淵君（修工）外山県長代理の戦に進みかゝ山県長得意のショウボールで抗戦二セットと先取したが、田淵君ねばり後半盛返して現場代表と

あと絶たぬ変災

落盤で三名死傷

三川と宮浦で採炭工が殉職

（計廿七歳）中約一時間して四・七五米×二・五五米×〇・二米の落盤があり罹災したものである。

△その一

宮浦大浦坑で三日午後七時四十五分大落盤があり採炭工前坂保氏（二七才）が重傷後死亡、向井忠吾氏が右脚に打撲傷を負うという惨事が起きた——現場は廿七昇右九片で天井は非常に悪かつたが係員の言によれば本神三柳を張つた上に木網が施されて居たというが、厚さ三尺、長さ十五尺のサンド・ストーンの落盤で何の前触れもなくそれが一撃につぶされたという事は前例の無い事であり、目下鋭意原因を探求中。

△その二

二月廿五日午後八時頃万田第号部内奥万田十三片二三昇で採炭工石橋進氏（二九才）が石炭積込作業中落盤により下半身に重傷を負い出血多量の為遂に死亡された。罹災状況は当日十四時廿分練込み十六持現場に到着　天井点検を行つたが非常に良好だつたので一尺延長し切羽面に穿孔十七時頃第二回の落破四段積んで両脚を立て直に二段積んで終り矢木を巻つて梁を上げ四段積んで右脚を入れた。落盤を流したのち午後、時頃一回目の穿孔を開始下段に十一本を午後六時半落破　石炭を積みながら上段に八本を穿孔、七時頃発破をかけ天井を点検したが異状を認めなかつたので坑内積込

敬弔

殉職された石橋進、前坂保両氏の霊に對し謹んで哀悼の意を表します。

三池炭鉱労働組合

新しい傾向示す「陽の當る場所」

―パラマウント―

解説

一九五一年度のアメリカ映画は「陽の当る場所」（巴里のアメリカ人）、欲望という名の電車」の四本によつて代表されるといつていゝが、この四本のうち「陽の当る場所」がアメリカ映画を代表する最高の名作であることは、作品選考にもつとも権威のある「ナショナル・ボード・オブ・レヴユウ」によつて最優秀作品とされていることによつてもわかる。

原作はアメリカの文豪、自然主義の巨匠として名高いシオドア・ドライザーの不朽の名作（アメリカの悲劇）パラマウントとしては、かつてジョゼフ・フオン・スタンバーグ作品として映画化しているので、こんどは二度目の映画化である。監督は「ママの想い出」で一分のスキもない構成と情感のあふれる演出をうたわれたジョージ・ステイーヴンス。脚色には「陽当る場所」「凱旋門」「勇猛のみ」のハリー・ブラウンがマイケル・ウイルスンとともにあたつている。なお監督、脚色をはじめ、撮影のウイリアム・メラー、編集のウイリアム・ホーンベックその他、アカデミー賞をはじめ、各種の賞を獲得している事はすでによく知られている。

主演者として、モンゴメリー・クリフト、エリザベス・テイラー、シェリー・ウインターズという戦後の若い世代を代表する三大人気スターをあつめたこともこの作品の大きな特色で、この三人がそれぞれ熱演している。

人生劇場

第一部に次ぐ「人生劇場」第二部幾俠風雲録である。原作尾崎士郎　脚本八木保太郎、監督佐分利信、出演者は片岡千恵蔵、佐分利信、高峰三枝子、月形龍之介、鳥崎重子、笠智衆、高杉早苗、舟橋元、それに嵯峨美智子が新しく登場、一作毎に視野を広める監督佐分利信が第一部の感動を更に深めんとする問題の文芸意慾篇。

第二部、第三部と続くこれが製作は日本映画発展の一石となるに違いない。

「陽の當る場所」の一シーン

鑑賞

その一　通勤列車櫻町線に妙見驛近く完工

第一回の労使協議会で三川支部から提案、諒承された通勤列車櫻町線の妙見停車場は今年二月二十一日竣工の程長さ五十五米、巾三巾のプラット・ホーム（併列）と上屋（待合所）が既に完成、十日（予定）竣工式が挙行される運びとなつた

工費百六十万円、これで万田西町、土手町新駅から原万田までは八五〇米、櫻町から原万田まで一・六九粁だから歩く距離も相縮され組合員、家族から喜ばれている。尚附帯工事として妙見から万田分院を経て新駅に至る、約二百米の新道も既に完工している。因みに竣工式がおこれたのは、フオームを完全にしなおす為で、枕木を並べた上に捨皮を敷き更に土で均す工事が行われている。

寫眞上＝竣工近い妙見停車場　寫眞下＝社宅居住者の要望が結實した原万田保育園

その二　原万田に次いで西原にも保育園

たいていの社宅に保育園があつて就学前の一年間、こゝで予備教育なり塾団としての訓練なりが受けられるようになつているのに原万田社宅にはそれが無かつた為前から保育園を是非との要望が強かつたが、これも第一回労使協議会に組合側から提案され、漸く実を結んで実現を見たのが昨年の九月、元雪会所の建物を改築して今では何処にも負けない立派な保育園となつている。

園児二百名、保母さん二名で、休日を除き毎日子供達の楽しげな遊戯の声がきかれる。ところが原万田に程近い西原社宅も相当戸数を擁しながら保育園がない為四、五丁の道程を原万田まで通わせなければならず、途中に鉄道の踏切りがあるので送り迎えに附き添いがつく始末で西原にも保育園をと運動した甲斐あつてこれも三川支部の労協で見事獲得、この程起工式が挙げられた。